


第27回 糸魚川市少年・少女ソフトボール大会開催要項

- 1 趣旨 ときめき新潟国体の開催種目であった、ソフトボール競技を通じて、市内小学生各チームの親睦・交流を深めるとともに、ソフトボール競技の普及・振興を図る。
- 2 主催 糸魚川市教育委員会
- 3 主管 糸魚川市ソフトボール協会
- 4 期日 令和7年11月1日(土) ※雨天順延なし
8時00分～ 受付・代表者会議(会場ごと)
8時20分～ 開会式(会場ごと)
9時00分～ 試合開始
※天候等による実施有無については下記へお問い合わせください。
 - ・問合先 市役所警備員室 TEL 552-1511
 - ・問い合わせ可能時間 6時30分以降
- 5 会場 糸魚川小学校グラウンド、糸魚川東小学校グラウンド
- 6 部門 少年少女の部
- 7 参加資格・チーム構成 (1) 市内の小学生であること。
(2) 選手は20名以内とし、チームの代表者及び監督は成人が務めることとする。
(3) 団体に複数チームを登録できることとし、その場合、代表者は複数チームを兼務できるものとし、監督及びコーチは複数チームを兼務できないものとする。
- 8 競技方法 (1) 競技規定
ア (財)日本ソフトボール協会制定の2024年度オフィシャルソフトボールルールを準用する。
イ 「主な大会ルール及び申し合わせ事項」の定めによる。なお、代表者会議で見直しをする場合がある。
(2) 試合方法
トーナメント戦とする。
※申込状況により不可能な場合は代表者会議にて協議
- 9 表彰 1位から3位まで表彰する。
- 10 保険適用 市民総合賠償補償保険の範囲内で対応する。
※スポーツ安全保険は各チームで加入をお願いします。
- 11 代表者会議 10月16日(木)19時から
組合せ抽選 市役所2階会議室(201・202会議室)
※代表者(もしくは代理の方)の出席をお願いします。
- 12 申込方法 以下の2次元コードからお申込みください。

- 13 申込期限 10月9日(木)17時まで
- 14 問合せ先 糸魚川市教育委員会事務局
生涯学習課スポーツ振興係 担当：石井
TEL 552-1511(内線2255) FAX 552-8292
E-mail gaku@city.itoigawa.lg.jp

第 27 回 糸魚川市少年・少女ソフトボール大会 ルール及び申し合わせ事項

- 1 ベース間距離 16.76m
- 2 ピッチング距離 少年・少女とも 10.67m
- 3 投手の投球はスリングショット、ウインドミルどちらでもよい。
- 4 四球及び死球あり、ただし故意四球については採用しない。第3ストライクルールを適用する。
- 5 ワイルドピッチ・パスボールでの進塁なし。
- 6 インフィールドフライあり。
- 7 投手は投球に入る前、身体の前または横で球を両手で持ち、2秒以上5秒以内身体を完全に停止しなければならない。
- 8 投球前の離塁は認めない。(離塁した場合は、その時点でアウトのコールを行う。)
- 9 盗塁はなし。投球後の離塁において、キャッチャーのけん制球での帰塁はタッチプレーとする。また、けん制球がそれた場合はベースにリタッチ後、進塁することができる。
- 10 飛球(ライナーを含む)が捕球され、走者のいる塁に送球されたボールが場外に出た場合は、2個の安全進塁権を与える。
- 11 投手・捕手が走者となっていて二死となったとき、あるいは二死後、投手・捕手が走者となったとき、投手・捕手の代わりにテンポラリーランナーを使用することができる。
 - ・テンポラリーランナーと交代させるかどうかは、攻撃側チームの選択。
 - ・二死後であれば、いつでも使用することができる。
 - ・テンポラリーランナーとなる選手は、塁上の走者以外の選手で、打順が最後に回ってくる者。
- 12 ホームランラインは、54mとする。
- 13 ゴロでホームランラインを越えた場合は、エンタイトルツーベースとする。(守備側の選手が触れた場合も同様とする。)
- 14 試合球は、検定1号球・ゴム製とする。(大会主催者で用意する。)
- 15 使用できるバットは、日本ソフトボール協会・公認1号(JASマーク)のみとする。(参加チームで用意してください。)
- 16 危険防止のため、捕手はスロートガード付きマスクを着用する。また、ボディープロテクター・レガーズ・ヘルメットを着用することが望ましい。
- 17 危険防止のため、打者・走者・コーチーズボックスに入る選手はヘルメットを着用することが望ましい。
- 18 試合は5回までとし、3回以降10点差の場合はコールドゲームとする。決勝戦も同様とする。雨天等により試合続行が不可能な場合、3回終了の場合はその点差で勝敗を決する。2回までの時は再試合とする。(判断は、審判団、チーム代表及び事務局で協議のうえ行う)
- 19 試合開始から50分を越えて新しいイニングへ入らない。決勝戦も同様とする。
- 20 延長戦はせず、同点の場合は最終回の守備についた選手によるくじ引きで勝敗を決める。
- 21 試合前のシートロックはなし。
- 22 コーチーズボックスには必ず選手が入ること。
- 23 選手は背番号をつけること。
- 24 抽選の若い番号のチームが1塁側ベンチとする。
- 25 金属のスパイクは使用禁止する。
- 26 男子は帽子を着用すること。女子は帽子を着用することが望ましい。
- 27 審判は、試合ごとに審判を担当する2チームから3名ずつ選出し、塁審3名、ホームランライン2名、ボールボーイ1名を分担する。
- 28 DP・FPは採用しない。
- 29 2025年度オフィシャルルールに準ずる。
- 30 野次・罵声を禁止する。スポーツマンとしてのマナー及びフェアプレーを心掛けること。
- 31 試合中、給水タイムを設ける。給水タイムは監督が主審に申し出ること。ただし、15分間以上プレーが継続した場合は、3分間の給水タイムを設けることとする。
- 32 リエントリーを適用する。(スターティングプレイヤーは、いったん試合から退いても、1度に限り「再出場」できる。)ただし、元の打順を受け継いだプレイヤーと交代しなければならない。